

全国保育士会

ともに語り、ともに学び、ともに子どもの育ちを支えましょう

全国保育士会とは

全国保育士会は、1956（昭和31）年に「子どもたちの^{まこと}真の幸福を守るために保母（現保育士等）は手をつなぎ、
たちあがろう!」との呼びかけに賛同した人たちによってつく
られました。保育士・保育教諭を中心とした組織として、倫
理綱領のもと、保育の質の向上をはかり、保育士・保育
教諭等の専門性や社会的地位の確立をめざしています。



保育士会シンボルマーク「スカンポ」
それは愛情の花 可憐でたくましい

私たち保育者は根強く手つなぎをして子どもたちのしあわせを守りましょう。
全国保育士会は、「スカンポ」をデザインした会員バッジを作成しています。保育
専門職の目印としてご活用いただいています。

全国保育士会倫理綱領

すべての子どもは、豊かな愛情のなかで心身ともに健やか
に育てられ、自ら伸びていく無限の可能性を持っています。
私たちは、子どもが現在（いま）を幸せに生活し、未来（あす）
を生きる力を育てる保育の仕事に誇りと責任をもって、自ら
の人間性と専門性の向上に努め、一人ひとりの子どもを心
から尊重し、次のことを行います。

私たちは、子どもの育ちを支えます。

私たちは、保護者の子育てを支えます。

私たちは、子どもと子育てにやさしい社会をつくります。

全国に会員がいるからこそできること

全国保育士会には、現在約17万8千人の会員が所属しています。このネットワークがあるからこそ、
地域を越えて支え合う活動や現場の声を集めて国に届ける取り組みを実現することができます。

スカンポ募金

被災した地域の保育士会活動を支援する
ことで、仲間である保育士を支え、被災
地の子どもの育ちを守ることを目的として、
「全国保育士会被
災地支援スカンポ
募金」（通称:スカ
ンポ募金）を実施

詳細はこちら



国への要望活動

子どもの最善の利益や保育者の働きやすい環境
整備のため、全国保育協議会とともに保育に関
する意見表明・要望活動を行っています。
説得力のある要望ができるのは、約18万人の保
育現場の声を集めることができるからこそです。

近年実施した要望活動

- 令和7年度「全社協福祉懇談会」にて、「三要領・指針の一本化」「主任保育士の専任必置化」「公定価格の改善と保育人材確保（配置基準の改善）」等を要望
- 令和8年4月 全保協と協働で、「公立保育所等における3歳未満児への給食外部搬入容認事業の全国展開に際しての要望」を実施 等



田村憲久 自民党保育政策委員会長に
要望書を手交

職種を越えて、子どもたちの未来を一緒に語り合いませんか？

実は、保育士・保育教諭
以外にもたくさん加入しています！

食育のヒントに
栄養士／調理員

健康管理の情報交換に
看護師／保健師

職種に関わらず、子どもに携わるみんなで支え
合い、高め合える場所がここにありま！
栄養士、看護師、園長など、園を支える「チーム・
保育」のメンバーが幅広く加入しています（詳細
は県組織にお問い合わせください）。

保育士会は、各都道府県・指定都市、さらには市区
町村や郡に組織されています。各地域の保育士会に
ご加入いただくことで、全国保育士会の会員となりま
す。都道府県・指定都市保育士会の会費のうち、会
員おひとりにつき年600円が全国保育士会の会費と
なり、全国保育士会の活動のために使われます。

詳しくは、お住まいの都道府県・指定都市
保育士会までお問い合わせください。
都道府県・指定都市保育士会一覧表



全国社会福祉協議会
全国保育協議会
全国保育士会

会員の皆さまには

保育士会だより

機関誌『保育士会だより』を年6回発行。保育者としてのスキルアップをめざす特集や最新の制度動向等、保育に役立つ情報をお届けします。



感謝状の贈呈

保育士等として長年勤務された方に感謝の意を表し、全国保育士会会長より感謝状を贈呈します。

会員ホームページ

会員専用ページで、保育や子育ての制度動向、本会が発信する最新情報を得ることができます。

学会での発表の支援

学会にて研究発表をされた方に対し助成支援します。

研修会

より質の高い保育実践に必要な知識・技術の向上をめざして研修会を開催。会員の皆さまは会員料金で受講することができます。



- 全国教育・保育研究大会
- 全国保育士研修会
- 主任保育士・主幹保育教諭特別講座
- 食育推進研修会
- 「保育スーパーバイザー」養成研修会 など

主任保育士・主幹保育教諭特別講座とは
主任保育士・主幹保育教諭の専門性の向上を目的に、実践研究に取り組みます。ゼミでの演習では全国の受講生との意見交換を通し、強い仲間意識が育まれ、講座終了後も支え合う仲間として繋がりが続いています。



ごあいさつ

全国保育士会 会長 北野 久美

「全国保育士会」っていったいどんな組織なの？と聞かれたときに、一言でお答えするとしたら…「子どもの育ち」と「保護者の子育て」と「地域子育て支援」を担う、日本で最大の保育者集団となるでしょうか。会員一人ひとりが専門職としての誇りと責任をもち、全国の仲間たちとともに「保育の質」を問いながら専門性の向上をめざしています。あなたもその仲間になりませんか？
真の「子どもの育ちを真ん中に」をぜひ一緒に！



全国保育士会事業の4つの柱

- ① 子どもが豊かに育つ質の高い保育の実現
- ② 保育者の専門性が発揮できる環境構築
- ③ 乳幼児教育の魅力発信と理解促進
- ④ スカンボ募金による保育士等支援

詳細は
事業計画を
ご覧ください



発行物

改訂2版
全国保育士会倫理綱領ガイドブック
(平成30年3月発行)／700円(税別)
全国保育士会倫理綱領は「子どもの最善の利益の尊重」など全8条から構成されています。



子どもの最善の利益を守るために
保育専門職が身につけたい
ソーシャルワークの基本的な知識・
技術等
(令和7年8月作成)



毎日の食事を中心とした
食育の推進 他
(令和6年2月作成)



その他の発行物含めホームページから閲覧・ダウンロードいただけます。

情報発信

ホームページ



保育士会の成り立ち、発行書籍やパンフレットのご紹介、研修会等についてのお知らせなどを発信しています。



YouTube



保育の専門性や保育の魅力、やりがい、保育士・保育教諭等の仕事について発信しています。



X



保育士会の動きや、研修会などをタイムリーに発信しています。



Instagram



「保育の日常」や「保育の仕事あるある」など、10代、20代の若者に向けて保育の魅力を発信しています。

